

県民講演会

参加
無料

CPD: 2.0単位

「くらしを守る土木のちから」

～今宵 高山で 考えよう 感じよう～

令和5年 9月19日(火) 18:00～20:30 (開場17:30)

高山市民文化会館 (高山市昭和町1丁目188-1)

参加費: 無料(どなたでも自由に参加いただけます)

●第一部 : 18:00～18:20

『響 奏 ～和のこころを大切に～』

岐阜県立飛騨高山高等学校 太鼓部

●第二部 : 18:20～19:20

『斜面防災を一緒に考える ～「結び」と「解き」を念頭に～』

岐阜大学工学部 特任教授 八嶋 厚 氏

●第三部 : 19:30～20:30

『プロが写真で伝える土木の現場』

プロ写真家 山崎 エリナ 氏

寿建設株式会社代表取締役社長 森崎 英五郎 氏

■お問い合わせ: (公社)日本地すべり学会 第62回研究発表会及び現地見学会 実行委員会事務局
〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1-20-22セントラル名古屋葵ビル9階 日本工営(株) 名古屋支店(内) 担当:阿部大志
TEL:052-559-7304(代表)

■主催: 公益社団法人 日本地すべり学会 第62回研究発表会及び現地見学会実行委員会

■後援: 高山市 一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会

岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター 岐阜MEの会



県民講演会 講演概要

第一部

岐阜県立飛騨高山高等学校 太鼓部 部員24名



飛騨高山高等学校は、平成17年に高山高等学校、
斐太農林高等学校が統合されました。

「快活・友愛・創造」の校訓のもと生徒が勉学や部
活動に励んでいます。

太鼓部は、昭和52年に「斐太農林高等学校民謡研
究部」が発足し、統合後も和太鼓を取り入れた活動
を続けてきて、今年で46年目になります。今年度は
部員24名で活動、地域イベントの出演やコンクール
出場を予定しています。

写真提供：飛騨高山高等学校太鼓部

第二部

岐阜大学工学部 特任教授 八嶋 厚氏

専門：地盤工学（地すべり斜面の安定性評価技術、道路土工と舗装、
液状化対策など）

普段の生活と切り離すことの出来ない土木をわかりやすく紐解いて
語っていただきます。

酒と高山をこよなく愛する先生の優しい声に耳を傾けてみませんか。

今宵 あなたも土木の魅力を考えてみましょう 感じてみましょう



第三部

プロ写真家 山崎 エリナ氏 寿建設株式会社代表取締役社長 森崎 英五郎氏

山崎氏に、土木に関わる写真を撮影されることになったきっかけと
写真への思いを聞いてみました。

森崎氏と出会い、土木現場の撮影で一番に魅了させられたのは、
「現場で働く人」や「さまざまな分野のエキスパートたちの技術と
真摯な姿勢」でした。写真を通して、私たちの暮らしには欠かせ
ない道路、橋梁、トンネルの老朽化したところを補修したり、
安全に通れるように作業する現場の人たちの表情や感動した
瞬間を切り取った写真を通じて、インフラメンテナンスの
大切さなど…何かを感じてもらえるきっかけになれば幸いです。

今宵 あなたも暮らしを支える土木のちからを感じてみましょう

